



2025年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

2025年2月7日
株式会社サンゲツ
証券コード：8130
(東証プライム、名証プレミア)

2025年3月期 第3四半期決算のポイント

■ 連結業績

- ・売上高は第3四半期累計において過去最高を更新
国内インテリアセグメント、海外セグメントにおける北米事業が寄与
- ・営業利益以下は前年同期比で減少も、価格改定の実施および販管費コントロール等により
想定よりも改善

■ 国内インテリアセグメント

- ・新築住宅を中心に市場は想定以上に低迷する中、販売数量は前期比同等を維持
- ・調達コスト・物流費・ユーティリティコストの上昇は継続したが、価格改定ならびに
戦略商品である中型商品※の販促等により、売上高・総利益は前年同期比増加
- ・販管費（主に人件費）は、販管費コントロールもあり想定内の進捗

2025年3月期 第3四半期決算のポイント

■ 国内エクステリアセグメント

- ・ 同セグメントの中核であるサングリーンは、新築住宅市場の低迷を背景に営業赤字も、重点商品の販促や、新規出店した関東2拠点での拡販が進み、損失は改善傾向

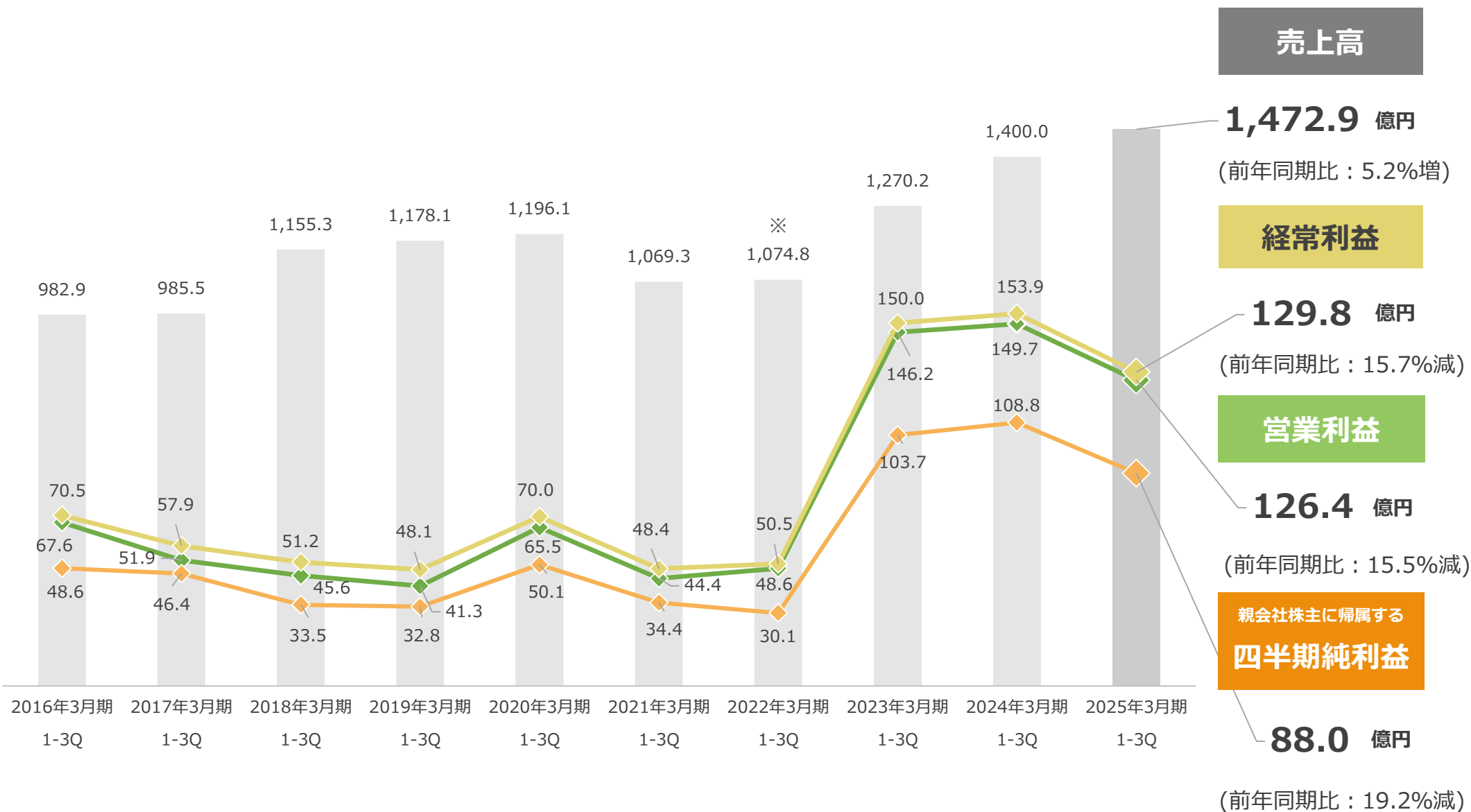
■ 海外セグメント

- ・ 北米では黒字基調が定着する一方、東南アジア、中国・香港では赤字が継続
- ・ 北米では、主力のホテル分野で拡販が進むとともに、自社製造壁紙の価格改定効果もあり、売上高増加。品質の向上やマーケティング強化といった施策も奏功し、収益力は着実に向上
- ・ 東南アジアでは、マレーシア、タイ、ベトナムの売上が伸長する一方、主力のシンガポールでは同地域での大型物件の受注減少により、営業損失が拡大
- ・ 中国では厳しい市場環境が継続する中、売上高は増加基調であるも営業赤字が続いており、利益改善に向けた組織体制の見直し等を図る
- ・ 2024年7月1日にグループ会社化した空間デザイン・総合施工を事業とするD'Perception社の業績は計画通りに推移。今後、サンゲツグループとのシナジーを発揮していく

連結損益計算書

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期			
	実績	実績	前年同期比	通期予想	進捗率
売上高	1,400.0	1,472.9	+72.9 (+5.2%)	1,960.0	75.2%
売上総利益	438.4	455.0	+16.5 (+3.8%)	605.0	75.2%
(利益率)	(31.3%)	(30.9%)	-	(30.9%)	-
販売費及び 一般管理費	288.7	328.5	+39.7 (+13.8%)	445.0	73.8%
営業利益	149.7	126.4	▲23.2 (▲15.5%)	160.0	79.0%
(利益率)	(10.7%)	(8.6%)	-	(8.2%)	-
経常利益	153.9	129.8	▲24.1 (▲15.7%)	165.0	78.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (当期純利益)	108.8	88.0	▲20.8 (▲19.2%)	110.0	80.0%

連結売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益の推移

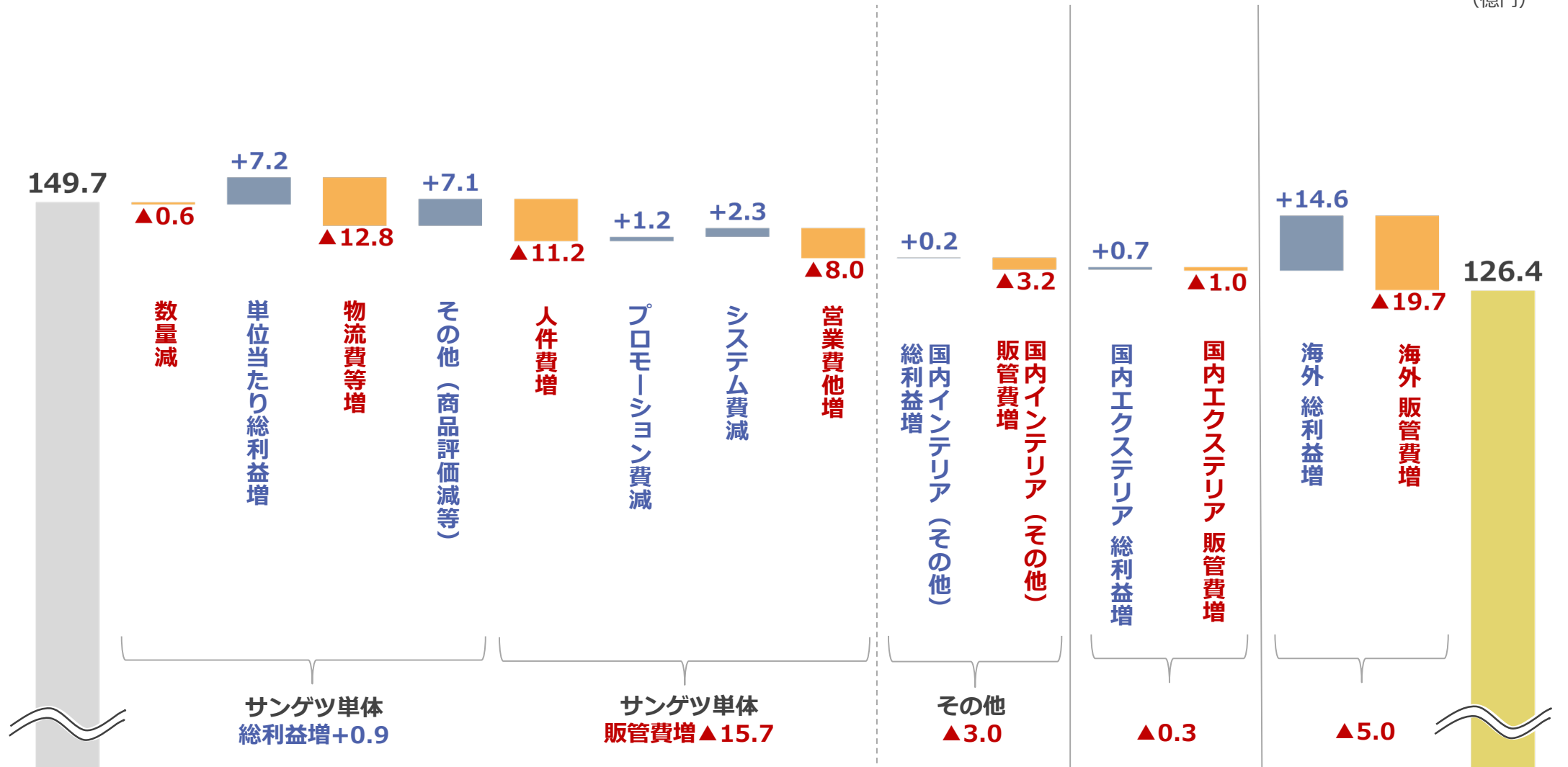


セグメント別売上高・営業利益

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期			(億円、%)
	実績	実績	前年同期比	通期予想	進捗率
国内インテリアセグメント 売上高	1,177.3	1,215.9	+38.6 (+3.3%)	1,612.0	75.4%
壁装ユニット	580.1	586.4	+6.3 (+1.1%)	-	-
床材ユニット	410.9	427.1	+16.1 (+3.9%)	-	-
ファブリックユニット	70.0	70.6	+0.6 (+0.9%)	-	-
施工・その他	116.2	131.7	+15.4 (+13.3%)	-	-
営業利益	152.1	134.3	▲17.8 (▲11.7%)	167.5	80.2%
国内エクステリアセグメント 売上高	48.6	48.9	+0.3 (+0.7%)	63.0	77.7%
営業利益	0.1	▲0.2	▲0.3 (-)	0.0	-
海外セグメント 売上高	174.2	208.1	+33.8 (+19.4%)	285.0	73.0%
営業利益	▲2.6	▲7.6	▲5.0(-)	▲7.5	-
セグメント間取引調整(売上高)	▲0.2	▲0.1	+0.0(-)	-	-
セグメント間取引調整(営業利益)	0.0	0.0	▲0.0(-)	-	-
連結売上高	1,400.0	1,472.9	+72.9 (+5.2%)	1,960.0	75.2%
連結営業利益	149.7	126.4	▲23.2 (▲15.5%)	160.0	79.0%

連結営業利益増減 (前年同期比 4-12月)

(億円)



2024年3月期
第3四半期累計
連結営業利益

国内インテリア
セグメント

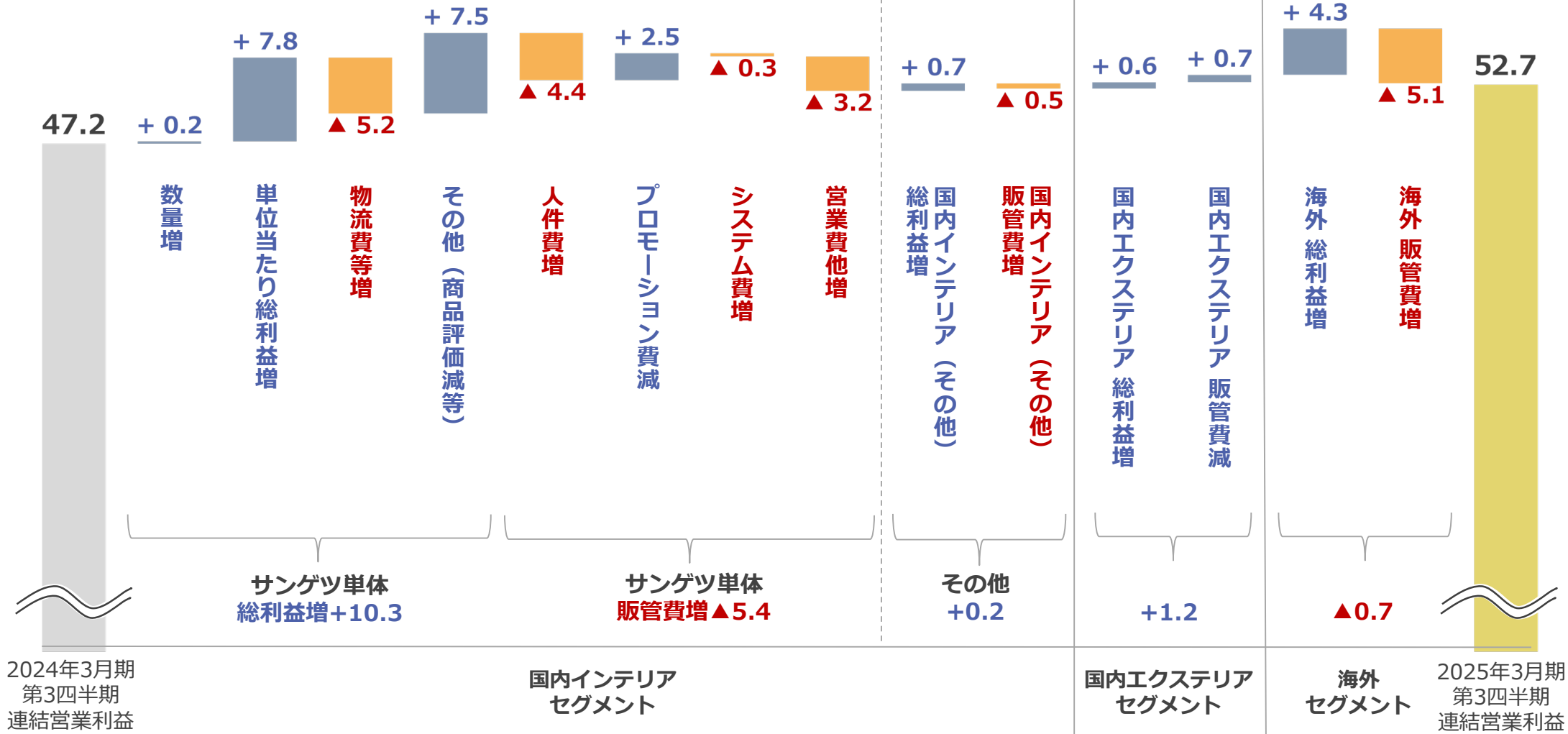
国内エクステリア
セグメント

海外
セグメント

2025年3月期
第3四半期累計
連結営業利益

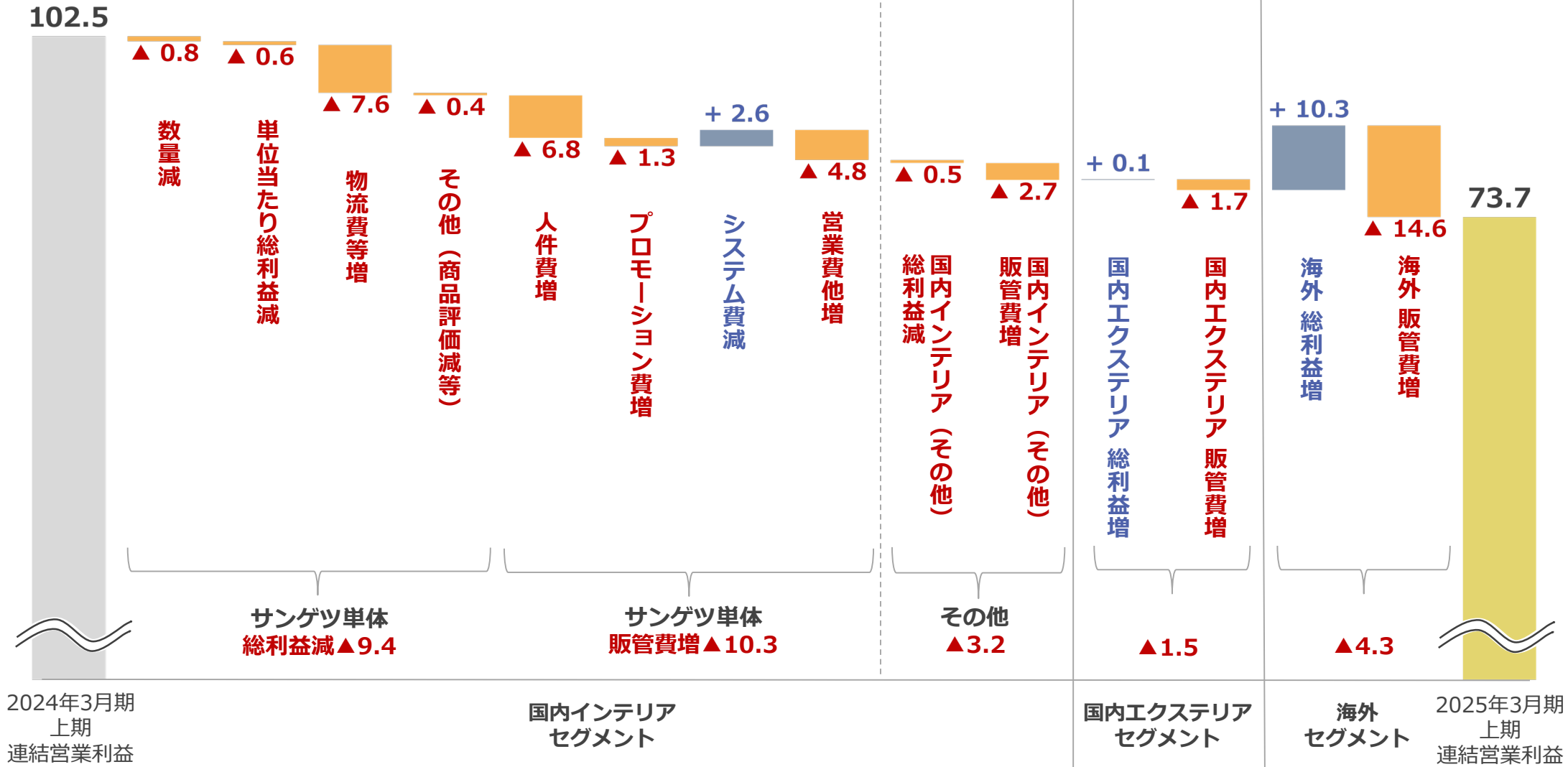
参考 連結営業利益増減（前年同期比 10-12月）

(億円)



参考 連結営業利益増減（前年同期比 4-9月）

(億円)



2025年3月期 業績予想のポイント

業績予想に織り込んでいる要素について

■ 売上高/売上総利益

- ・ 新築住宅市場を中心に、数量は予想前提よりも厳しい状況で推移
- ・ 予想に織り込まれていない上記数量減少と原材料値上げの影響を、中型商品※の伸長ならびに24年12月1日受注分からの価格改定等により吸収する見込み

■ 販売費及び一般管理費

- ・ コストコントロールにより予想よりも減少する見通し

■ 仕入先工場火災による影響

2024年12月下旬に当社仕入先で火災が発生した影響により、同社から仕入れている床材商品の一部の生産が当面不可能となりました。

当期に関しては、この火災が業績に与える影響を勘案したうえで、5月10日に発表した連結業績予想を据え置いています。

今後の業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

連結業績予想

2024年5月10日公表（変更なし）

	2024年3月期	2025年3月期 (億円、%)			
	通期	通期		第3四半期累計	
	実績	予想	前年同期比	実績	進捗率
売上高	1,898.5	1,960.0	+61.4 (+3.2%)	1,472.9	75.2%
売上総利益	589.5	605.0	+15.4 (+2.6%)	455.0	75.2%
(利益率)	(31.1%)	(30.9%)	-	(30.9%)	-
販売費及び 一般管理費	398.5	445.0	+46.4 (+11.7%)	328.5	73.8%
営業利益	191.0	160.0	▲31.0 (▲16.2%)	126.4	79.0%
(利益率)	(10.1%)	(8.2%)	-	(8.6%)	-
経常利益	196.9	165.0	▲31.9 (▲16.2%)	129.8	78.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (四半期純利益)	142.9	110.0	▲32.9 (▲23.0%)	88.0	80.0%

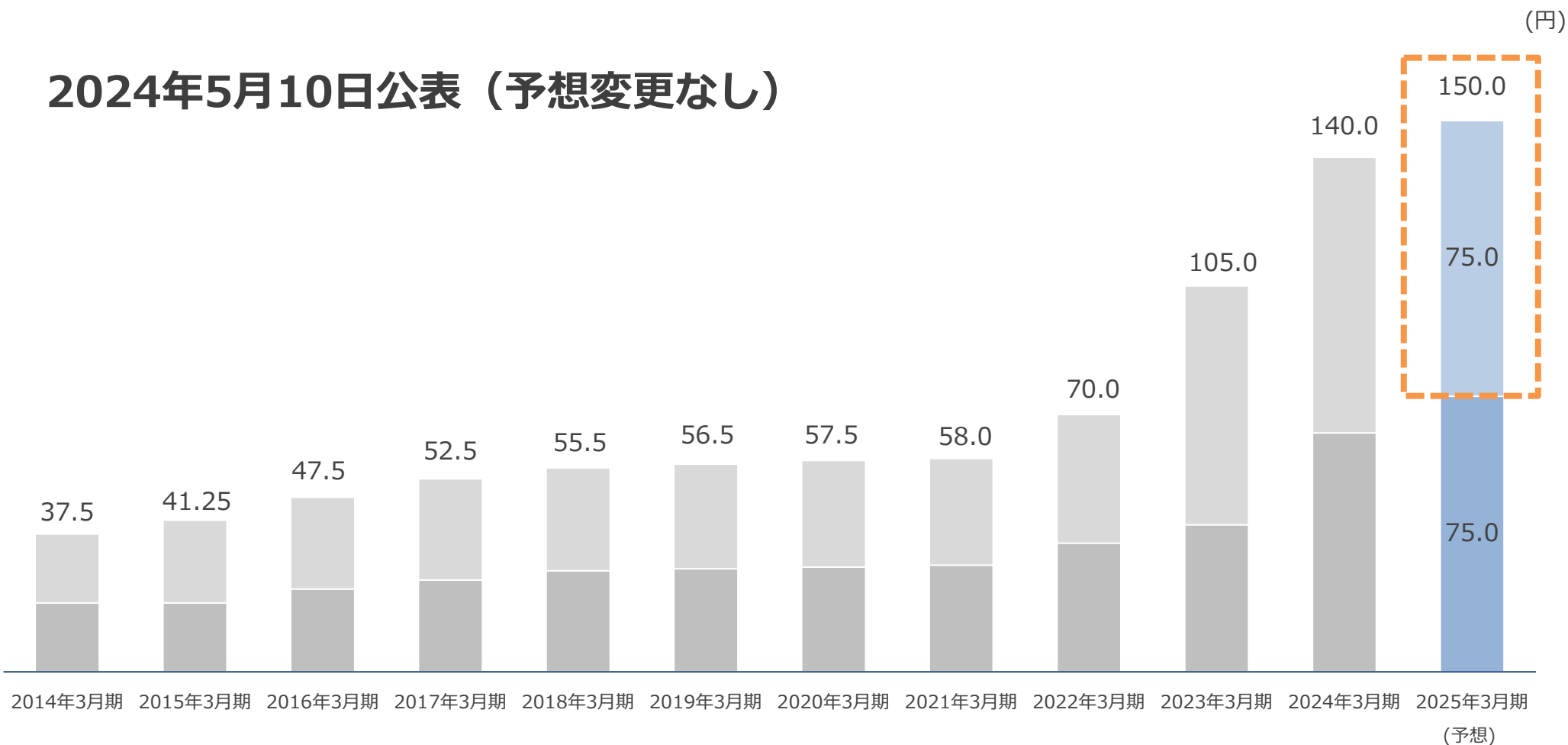
参考 セグメント別業績予想

2024年11月公表（変更なし）

		2024年3月期		2025年3月期					
		下期	通期	下期			通期		
		実績		期初予想	11月公表 予想	11月公表 予想 前年同期比	期初予想	11月公表 予想	11月公表 予想 前年同期比
国内 インテリア	売上高	828.1	1,591.5	830.0	833.8	+5.7 (+0.7%)	1,610.0	1,612.0	+20.4 (+1.3%)
	営業利益	91.8	194.8	83.6	87.4	▲4.4 (▲4.8%)	162.5	167.5	▲27.3 (▲14.1%)
国内 エクステリア	売上高	32.4	64.6	33.0	31.6	▲0.8 (▲2.7%)	63.0	63.0	▲1.6 (▲2.5%)
	営業利益	▲1.8	▲0.7	0.4	0.4	+2.2 (-)	0.5	0.0	+0.7 (-)
海外	売上高	132.2	242.9	162.0	155.6	+23.3 (+17.7%)	287.0	285.0	+42.0 (+17.3%)
	営業利益	▲1.5	▲3.1	0.0	▲1.6	▲0.0 (-)	▲3.0	▲7.5	▲4.3 (-)
セグメント間 取引調整	売上高	▲0.3	▲0.5	-	-	-	-	-	-
	営業利益	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-
合計	売上高	992.4	1,898.5	1,025.0	1,021.2	+28.7 (+2.9%)	1,960.0	1,960.0	+61.4 (+3.2%)
	営業利益	88.4	191.0	84.0	86.2	▲2.2 (▲2.5%)	160.0	160.0	▲31.0 (▲16.2%)

株主還元実績・予想 1株当たり配当金推移

2024年5月10日公表（予想変更なし）



**2025年3月期の中間配当は75.0円/株、期末配当（予想）は75.0円/株（前期比 10.0円増配）
11期連続増配の見込み**

将来見通しに関する注意事項

本資料には当社の「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

Joy of Design